

若手ダンサーが競い合う第1回
全国バレエコンクール「プリ・ド
・カナザワ2016」（北國新聞
社主催）は18日、金沢市の金沢歌
劇座で開幕した。18都道府県から
出場した156人が予選に挑み、
103人が19日の決選へ駒を進め
た。予選で躍動的な舞を披露した
ダンサーは上位入賞を目指し、さ
らに気合を高めた。

103人、きょう決選



小学生、中学生、高校生、
シニア（高校卒業後25歳）
の4部門で予選が行われ
た。小学生31人、中学生40
人、高校生22人、シニア10
人が通過した。石川からは
4部門で36人が選ばれた。
出場者は、規定時間の2
分半以内で、「くるみ割り
人形」「白鳥の湖」などク
ラシックバレエの作品を踊
って表現力や技を競った。

プリ・ド・カナザワ開幕

若手ダンサー 躍動の舞

全国バレエコンクール

コンクールの開催に協力
する谷桃子バレエ団、バレ
エシヤンプルウエスト、牧
阿佐美バレエ団（五十音順）
の芸術監督やプリンシパル
などの各2人が審査した。

審査員6人がそれぞれ1
00点を持ち点に、計60
0点満点で採点し、上位の
ダンサーが決選に進出し
た。足のさばき方やターン、
ジャンプなどの技術と、表

情や躍動感などの芸術性を
総合的に審査した。
ロビーには、予選通過者
の番号が掲示板に張り出さ
れた。出場者や保護者らが
番号を見つけると、笑顔を
はじけさせ「や
った」「良かった」と歓声を上
げた。

中学生の部で
予選を通過し
た、石川の3年
生女子（15）は
「緊張して1回
バランスを崩し
てしまった。決
選では100点
満点の踊りがで
きるように頑張
りたい」と話し
た。

19日の決選で
は、ダンサーが
予選と同じ踊り
をもつ一度披露
し、各部門の1

本番直前の練習に
臨むダンサー
—金沢市の金沢歌
劇座



6位が表彰される。高校
3年生とシニアを対象に、
特に優秀と認められた出場
者に、「プリ・ド・カナザ
ワ賞」が贈られ、協力バレ
エ団と入団交渉する権利が
与えられる。
審査は午前10時から始ま
り、入場料は1500円と
なる。

平成28年9月19日(月・祝)付け
北國新聞朝刊